

## 令和3年度事業計画

新型コロナウイルス感染症の流行により、世界規模で景気が後退し日本経済も大きく影響を受けました。国内外の感染症の動向に注視しつつ社会経済活動のレベルを引き上げていくなかで、景気の持ち直しが期待されますが、予断は許されない状況となっています。

このような中、高齢者が培ってきた経験・技能を生かし、地域社会からの様々な要望に応え、いつまでも健康的で生きがいのある生活を提供するシルバー人材センターの役割はますます重要になっております。

今後におきましては、高齢者が支えられる側ではなく支える側として活躍できるよう、シルバー人材センターでは次の事業を推進いたします。

### 1. 普及啓発の推進

センター事業の取扱内容を一般家庭・事業所・各種団体に周知を図り、仕組みを浸透させるため各地域の催しに参加し、「シルバーの日」にボランティア活動を実施すると共に、行政機関等と連帯・協調を強め、パンフレットの配布、市広報を活用して普及啓発を図る。

### 2. 会員の増強と資質の向上

広報誌の活用・地域の催しでのパンフレット配布・会員の口コミによる啓発宣伝活動を徹底し、健康で働く意欲がある会員の増大を図る。

発注者より高い評価を得られるよう、就業に必要な知識と技能・技術を習得するために各種講習会等の開催を推進し、好感と信頼の得られる会員の育成をする。

### 3. 安全・適正就業の徹底

事故の未然防止のため、安全・適正就業委員会委員による就業現場の安全パトロールを強化し、安全就業対策の徹底を図る。また、機械・器具の安全点検を実施する。

就業中及び就業途上の事故防止のため、安全意識向上の徹底を図る。

### 4. シルバー派遣事業の推進

公益財団法人群馬県長寿社会づくり財団との連携を図り、シルバー人材センター等一般労働者派遣事業を推進する。